

施工業者様用

〈施工説明書〉

株式会社 **ウッドワン**

〒738-0023
広島県廿日市市下平良1-12-1

[商品相談窓口]

フリーダイヤル
0120-813-331

[受付時間] 平日8:30~17:00

[休日] 土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

デザイン長押

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。
製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



警告

使用に際して以下の注意が守られない場合、人が死亡または重症を負うおそれがあります。確実にお守り下さい。

・はさまれ注意!

部材と部材のあいだに、体の一部が入っている状態で施工をすると、ケガをする場合がありますのでご注意ください。



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

・屋内専用です。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨漏れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。

・ぶら下がり禁止!

長押にお子様かぶら下がったり、上に乗って遊んだりすると、板が破損したり、脱落してケガの原因となりますので絶対にしないでください。



必ずおこなう

・輸送・保管は慎重に!

輸送の際には、荷崩れや衝撃に十分注意してください。また、保管時には水平な場所に平積みしてください。

・間柱・補強材等の下地処理

デザイン長押は、壁面に直接固定するため、間柱・補強材などの下地処理が不十分ですと転倒、脱落してケガの原因となりますので、所定の位置に躯体下地の準備をしてください。

・開梱後は換気を行ってください。

本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので施工中、使用中は適宜、換気を行うようにしてください。

・下地材の取り付けは確実に固定してください。




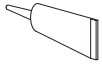

化粧造作部材が落下して、ケガの原因となりますので、下地材の取り付けは壁面より、柱・間柱に確実にビス等で固定してください。

施工の前に確認してください

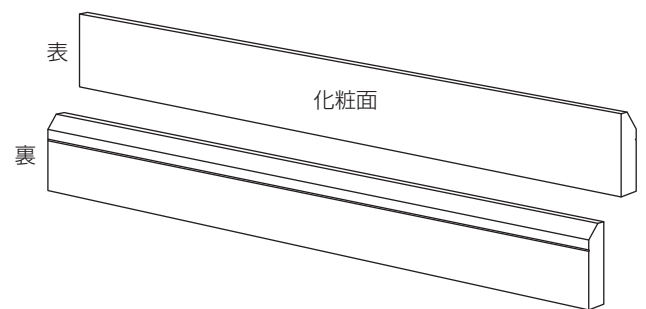
■ 開梱

梱包を開いたら数量に不足及び損傷等の問題が無いかどうかを確認してください。当製品は木質製品です。輸送中・施工中の水漏れは厳禁です。開梱後、製品に水漏れ等の不具合があった場合には必ず施工前にお買い求め店または弊社までご連絡ください。また開梱後は速やかに施工してください。開梱後の製品吸湿には十分注意して施工をお願いします。

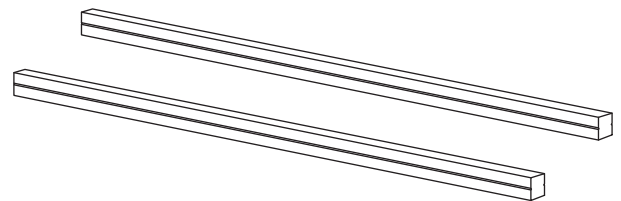
梱包内容

名称	商品サイズ		
	3尺 (900)	6尺 (1,840)	9尺 (2,730)
長押本体	1本	1本	1本
取付棧木	2本 L=860	2本 L=1,800	2本 L=2,690
 本体+取付棧木 取付ビス 皿ビス Φ3.3×35	3本	5本	7本
 壁下地+取付棧木 取付ビス 皿ビス Φ4.2×69	3本	5本	7本
 本体棧木+取付棧木 取付ビス 平頭ビス Φ3.5×50	3本	5本	7本
 接着剤	1本	1本	1本
 ボードアンカー	3個	5個	7個

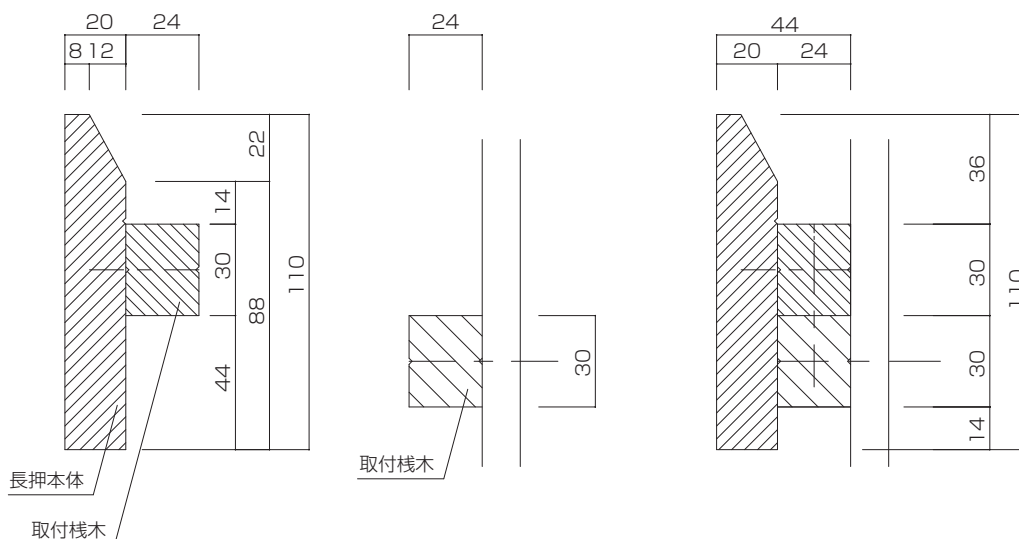
●長押本体(厚み20mm 幅110mm)



●取付棧木(厚み24mm 幅30mm)



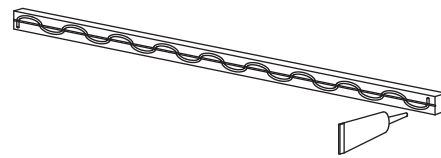
商品仕様



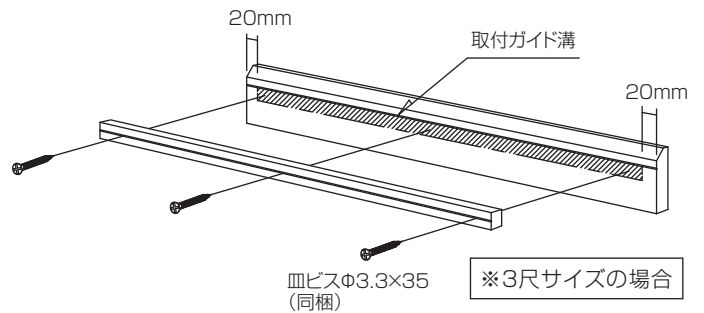
施工手順

1 長押本体と取付棧木の取り付け

[1] 長押本体に取付棧木を1本取り付けます。取り付けの際に、同梱の接着剤を取付棧木の片面に塗布してください。



[2] 長押本体の裏面に、取付棧木を取り付けます。長押本体の裏面に、取付ガイド溝が付けてあります。その溝を、取付棧木の上面に合わせ同梱のビスで止めます。取付棧木の取付位置は、両側20mm控えてください。各サイズのビス止の推奨位置は次ページ「各部材寸法ごとの推奨ビス位置」をご確認ください。



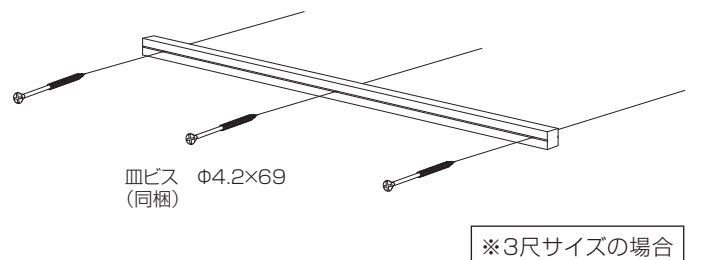
⚠ 作業時の注意

ビスで取り付ける作業時にインパクトドライバー等で取付棧木に深く打ち過ぎると長押本体の化粧面まで飛び出す可能性がありますので、ご注意ください。

2

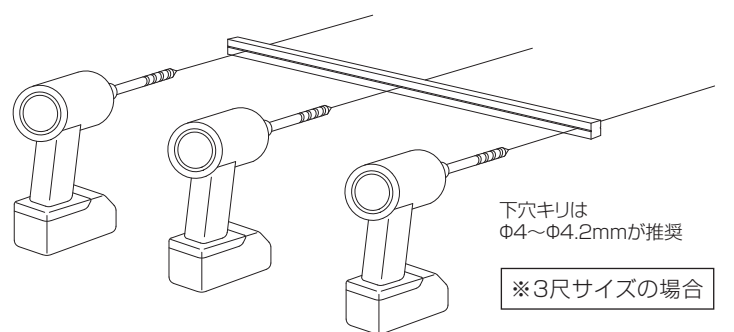
[1] 壁下地と取付棧木の取り付け

壁下地に取付棧木を同梱のビスで確実に取り付けます。取付棧木は平行になるよう水平器などを使用し位置決めをお願いします。下地は、ピンタイプの下地探しや下地センサーで御確認をお願いします。各サイズの推奨の取り付け位置は次ページ「各部材寸法ごとの推奨ビス位置」をご確認ください。



[2] プラスターボードと取付棧木の取り付け

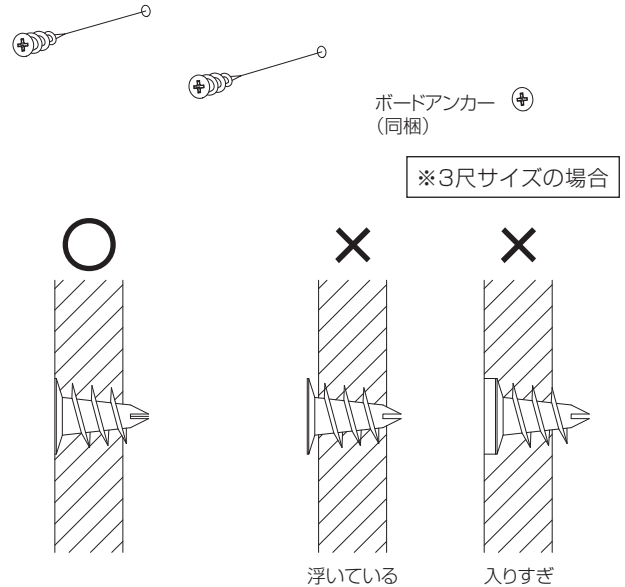
① 取付棧木を取り付けようとする場所に、間柱か合板などの下地材があるか確認してください。木下地が無い場合、同梱の石膏ボード用の「ボードアンカー」を使用します。軽天のスタッドに取り付ける場合は、軽天用ビスを現場調達してください。(同梱していません) 下地に不陸がある場合はフラットになるように調整して下さい。



② ボードアンカーの取り付け位置を決めるため下穴を開けます。取付棧木とボードアンカーの位置を合わせるため、取付棧木を取り付ける予定の場所に仮設置します。水平器などを使用して位置決めをお願いします。インパクトドライバーなどで壁にも下穴が開くように、取付棧木に貫通穴を開けてください。下穴はΦ4～Φ4.2mmが推奨です。

軽天スタッド又は石膏ボード下地に施工する場合は
3尺サイズ:3点、6尺サイズ:5点、9尺サイズ:7点で棧木を固定して下さい。

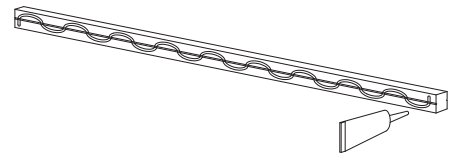
- ③仮付けした取付棧木を取り外します。壁に下穴が開いているか確認してください。
下穴に「ボードアンカー」を手回しの+ドライバー取り付けてください。
締め付ける力が強い、インパクトドライバーや電動ドライバーの使用はしないでください。



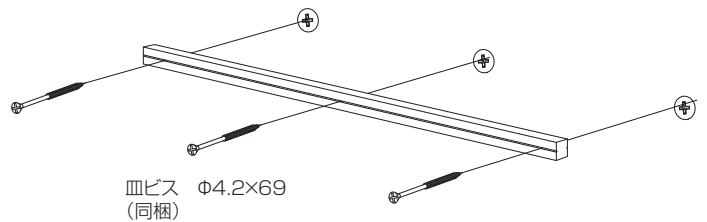
⚠ 作業時の注意

石膏ボードアンカーは、取り付けの際にアンカー上面が石膏ボード表面とフラットになるよう取り付けてください。アンカー上面が石膏ボード表面より出ていると、取り付け用皿ビスが空回りして棧木が確実に固定できません。また、壁と棧木に隙間ができると接着剤を塗布しても接着の効果を得られず、落下につながる危険性があります。

- ④下穴を開けた取付棧木の壁に密着する面に同梱の接着剤を塗布してください。
使用時の不慮の脱落を防ぐため、取り付けの壁面のクロスを部分的にはがして施工して下さい。
(クロスの材質によっては接着が不十分になることがあります。)



- ⑤壁面に取付棧木を、埋め込んだボードアンカーの位置を確認しながら確実に取り付けます。
締め付ける力が強い、インパクトドライバーや電動ドライバーの使用はしないでください。
締め付けすぎると皿ビスが空回りし強度が得られません。

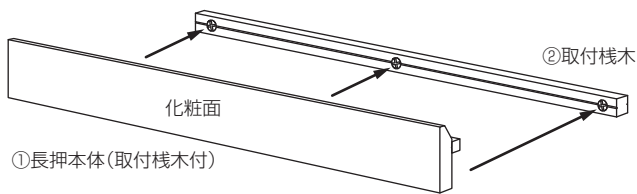


※3尺サイズの場合

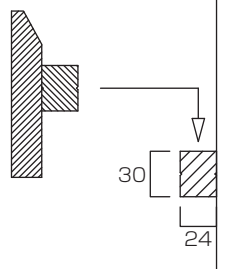
⚠ 作業時の注意

[4]で塗布した接着剤が壁面に確実に付着するようにしてください。
長押本体を取り付ける前に、接着剤が乾くまで半日程度、時間を空けてください。

3 1・2 の取り付け

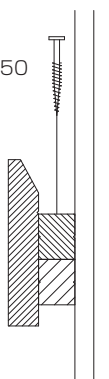


- [1] 壁に取り付けた取付棧木に、長押本体 (取付棧木付) を取り付けます。長押本体が壁に取り付けた取付棧木の上に乗るようにしてください。



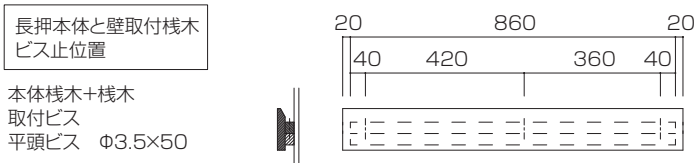
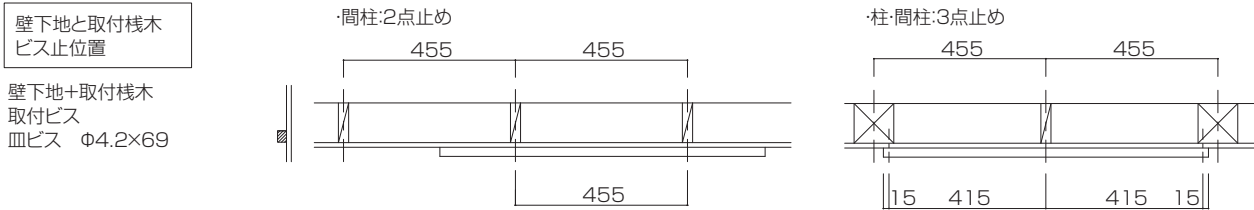
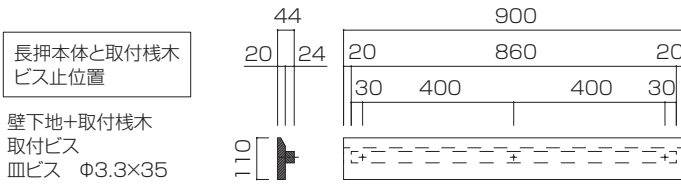
- [2] 長押本体の上面より同梱のビスでしっかり取り付けてください。取付は以上になります。

平頭ビス Φ3.5×50 (同梱)

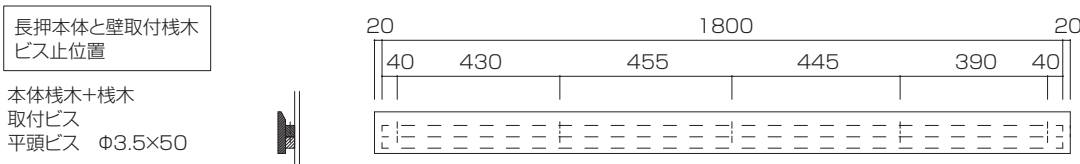
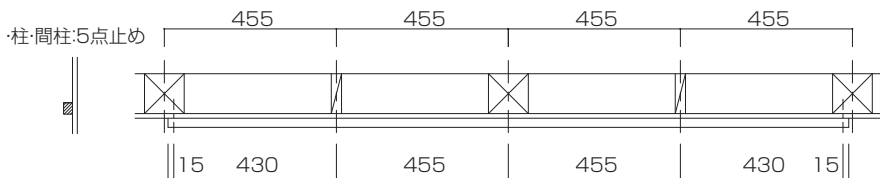
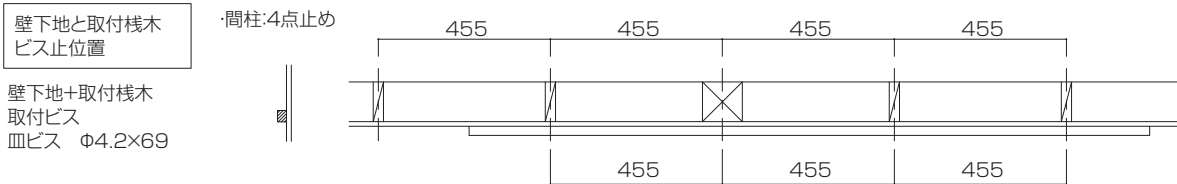
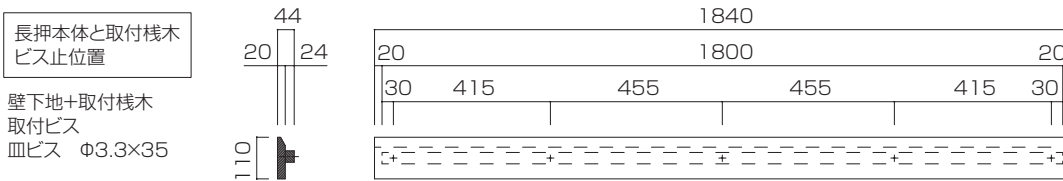


各部材寸法ごとの推奨ビス位置

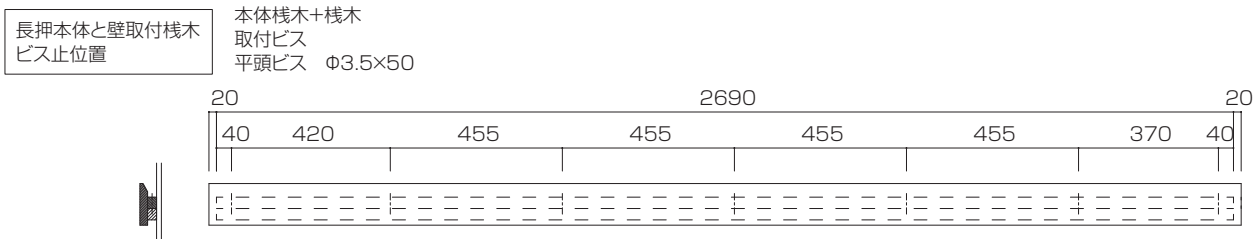
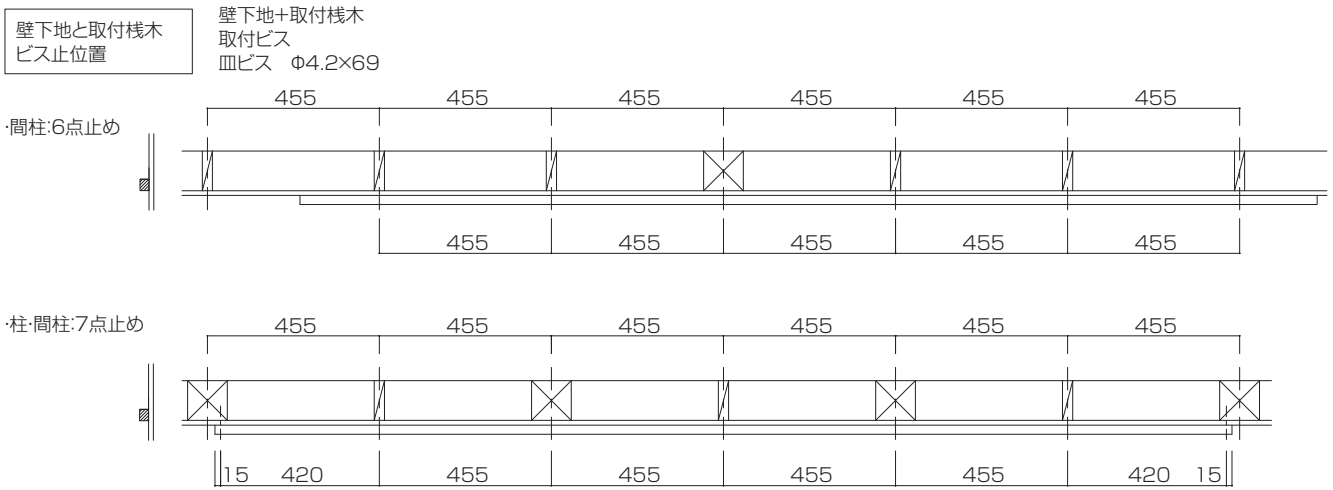
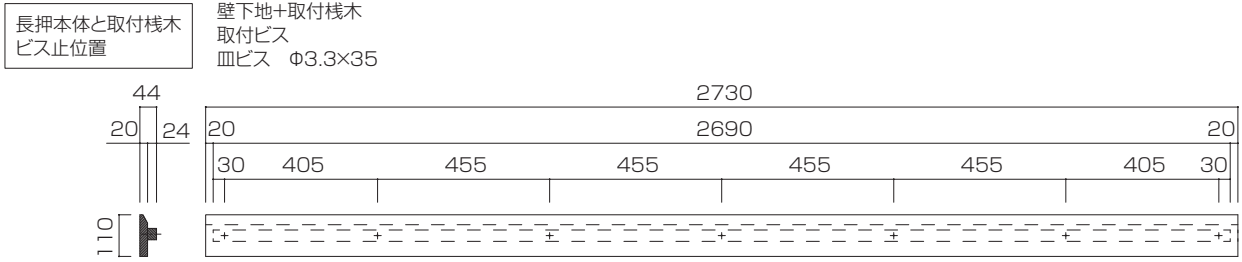
■ 3尺



■ 6尺



■ 9尺



⚠ 注意
ビス止め推奨位置に壁下地がない場合、必ずまぐさや12mm以上の合板等を下地に入れてください。